

トヨタ自動車田原工場
風力発電所設置事業

環境影響評価報告書

令和8年2月

トヨタ自動車株式会社

本書に掲載した地図は、国土地理院発行の電子地形図 25000、電子地形図 20 万及び
基盤地図情報を使用及び複製して作成したものである。

目 次

第1章 対象事業の内容	1-1(1)
1.1 事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地	1-1(1)
1.2 対象事業の目的	1-1(1)
1.3 対象事業の名称、種類及び規模、対象事業が実施された区域の位置	1-2(2)
1.3.1 対象事業の名称	1-2(2)
1.3.2 対象事業により設置された発電所の原動力の種類	1-2(2)
1.3.3 対象事業により設置された発電所の出力	1-2(2)
1.3.4 対象事業が実施された区域	1-2(2)
1.4 対象事業により設置された発電所の設備の配置等の概要	1-4(4)
1.4.1 対象事業の主要設備の配置、土地の利用に関する事項	1-4(4)
1.4.2 評価書から変更になっている事項	1-4(4)
1.4.3 工事の実施に係る工法、期間及び工程計画に関する事項	1-6(6)
1.5 供用開始後の定常状態における操業規模に関する事項	1-16(16)
1.5.1 風力発電機の概要及び基礎構造	1-16(16)
1.5.2 環境影響評価手続きの経緯	1-19(19)
1.5.3 調査を委託した事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地	1-19(19)
第2章 事後調査の項目、手法及び結果	2-1(21)
2.1 事後調査の項目	2-1(21)
2.2 事後調査の手法	2-2(22)
2.2.1 事後調査の計画	2-2(22)
2.2.2 事後調査の実施工程	2-4(24)
2.3 事後調査の結果	2-5(25)
2.3.1 チュウヒの生息状況	2-5(25)
2.3.2 タカの渡り	2-27(47)
2.3.3 鳥類の重要な種及びコウモリ類（死骸調査）	2-54(74)
2.4 環境影響評価に係る調査と事後調査から評価する対象事業による環境影響	2-67(87)
2.4.1 チュウヒの生息状況	2-67(87)
2.4.2 タカの渡り	2-78(98)
2.4.3 鳥類の重要な種及びコウモリ類（死骸調査）	2-85(105)

第3章 環境保全措置の内容、効果及び不確実性の程度	3-1 (107)
3.1 環境保全措置の内容、効果及び不確実性の程度	3-1 (107)
3.2 環境保全措置の実施内容及びその効果	3-22 (128)
第4章 環境の状況に応じて講じる環境の保全のための 措置の内容、効果及び不確実性の程度	4-1 (129)
第5章 専門家等の助言	5-1 (131)
第6章 環境監視項目、手法及び結果	6-1 (135)
6.1 環境監視の項目及び手法	6-1 (135)
6.2 環境監視の結果	6-3 (137)
6.2.1 騒音	6-3 (137)
6.2.2 水質（水の濁り）	6-18 (152)
6.2.3 風車の影（シャドウフリッカー）	6-25 (159)

資料編